

身に覚えのない請求、しつこい勧誘など、困ったと思ったら、 五所川原市消費生活センターにご相談ください

「私には詐欺の電話やメールは来ないから、大丈夫」、「私はだまされないから、大丈夫」などと油断せずに、今一度、詐欺の手法や不適切な勧誘などの事例を学んで、皆さんの大切な財産を守りましょう。

還付金詐欺の手口

市役所職員などを名乗って電話をかけてきて、払いすぎた医療費や税金の還付があるなどと言って、ATM（現金自動預け払い機）に誘導し、言葉巧みにATMを操作させ、預金を送金させる。

被害防止ポイント

- ▷ 「携帯電話を持ってATMに行ってください」と言われたら詐欺
- ▷ 「還付手続きは今日までです」も詐欺

融資保証金詐欺の手口

実際には融資をしないのに、低金利、即日、無担保で融資するなどの甘い言葉を使い、融資申込者に信用調査料や保証金などの名目で現金を請求する。

被害防止ポイント

- ▷ 融資前に現金を要求されたら詐欺

架空請求詐欺の手口

全国的に有名な会社名などを名乗って、「未納料金がある。今すぐ連絡しなければ法的手続きをとる」などという内容のメールやハガキ等を送りつけて電話させ、個人情報を聞き出した上、「コンビニで電子マネーを購入し、その番号を教えろ」「電子ギフト券を購入し、その写真を撮影してメールで送れ」などと指示してくる。その指示に従ってしまうと、相手はすぐに電子マネーや電子ギフト券を使ってしまう。

被害防止ポイント

- ▷ 身に覚えのない請求は無視
- ▷ 相手には絶対に連絡しない
- ▷ 相手に連絡してしまった場合でも、相手の指示には従わない

サクラサイト詐欺の手口

出会い系サイト等に雇われたサクラが、芸能人や出会いを求めている異性等を装ってメールを送り付け、親密さを演出してメールのやりとりを続けさせた後に、サクラが、「今まで会社の携帯でメールしていたが、急に会社に携帯を返却しなければならなくなった。ブログに招待する。ブログで話そう」などと出会い系サイト等に誘導して会員登録させる。その後、サクラが、「相談に乗ってくれた謝礼を払いたい。連絡先を交換しよう」などともちかけ、サイトが、「連絡先交換を行うと文字化けする。連絡先交換には会員ランクアップが必要」などと指示し、高額なサイト利用料金を支払わせる。

被害防止ポイント

- ▷ 「連絡先交換で文字化け」は注意
- ▷ 知らない人からのメール、迷惑メールには返信せず、無視
- ▷ お金を払ってしまったても、あきらめずに消費生活センターに相談しましょう

その他の詐欺、不適切な勧誘などの事例

- ▷ インターネットを利用中、突然、画面に「登録完了」「誤って登録になった人はコチラ」と出たので、連絡したら高額料金を請求された。
- ▷ 自宅に、「電話やネットの料金が安くなる」と勧誘電話がかかってきた。相手が、大手電話会社と関係があるようなことを話したので信用して契約したら、後日、大手電話会社とは全く無関係の会社とわかり、解約したい。
- ▷ 自宅に、注文した覚えのない商品が届いたがいない。
- ▷ 自宅に、「古着を買い取りたい」と電話がかかってきたので、業者に来てもらったら、「貴金属はないのか」と言われた。

インターネットで相談窓口を検索すると、検索結果画面に自治体が設置した消費生活センターでないにもかかわらず消費生活センターに似た名称を名乗る業者や「返金・解決できます」等と偽り、トラブルが解決しないのに料金を請求する業者も表示されます。ご注意ください。

あやしいな？ おかしいな？ と感じたら一人で悩まず、すぐ相談！

五所川原市消費生活センター

相談専用電話 TEL33-1626

場 所 一ツ谷503番地5 市民学習情報センター内

受付時間 火曜～金曜日 9:00～17:00 土曜日 10:00～16:00

(祝日および年末年始を除く)

